

Table of Contents

割引クーポン設定・登録マニュアル.....	2
全体を通して覚える基本画面.....	2
STEP 1：クーポンの新規作成と基本情報の入力.....	2
1. 「クーポンを追加」ボタンをクリック.....	2
2. クーポンコードの入力（必須）.....	3
STEP 2：クーポンデータ（割引内容）の設定.....	3
1. 「一般」タブ（どんな割引にするか）.....	3
2. 「利用制限」タブ（どんな条件で使えるようにするか）.....	4
3. 「利用限度」タブ（何回まで使えるようにするか）.....	5
STEP 3：公開とテスト（重要）.....	5
1. 「公開」ボタンを押す.....	5
2. 必ず自分でテスト注文をする.....	6
💡 運用上のワンポイントアドバイス.....	6
50%OFF1人1回限りクーポン.....	6
⚙️ 設定手順.....	6

割引クーポン設定・登録マニュアル

全体を通して覚える基本画面

クーポンの設定は、WordPressの管理画面（ダッシュボード）の左メニューにある「マーケティング」>「クーポン」から行います。

※お使いの環境によっては「WooCommerce」>「クーポン」にある場合もあります。



STEP 1：クーポンの新規作成と基本情報の入力

まずはクーポンを新しく1つ作り、お客様に入力してもらった「クーポンコード」を決めます。例えば、今年なら2606OPENCAMPAIGN（2026年6月ホームページオープンキャンペーン）など。何でもいいのであれば「クーポンコードを生成」ボタンで自動生成します。

1. 「クーポンを追加」ボタンをクリック

- 画面上部にある「クーポンを追加」ボタンを押すと、新規作成画面が開きます。



2. クーポンコードの入力 (必須)

- 一番上の大きな枠に、お客様が買い物カゴで実際に入力する文字（例：WELCOME10、ARIGATOU2026 など何でもいいです）を入力します。
- ポイント**：半角の英数字で、分かりやすいシンプルな文字列がおすすめです（大文字・小文字はどちらでも認識されます）。
- 説明（オプション）**：下の広い枠には、自分用のメモを入力できます（例：「メルマガ会員限定10%OFF用・2026年6月末まで」など）。※ここにお客様へのメッセージを書いても、お客様の画面には表示されません。

新しいクーポンを追加

STEP 2：クーポンデータ（割引内容）の設定

画面中ほどにある「クーポンデータ」という枠の中に、3つのタブ（基本、利用制限、利用限度）があります。ここが一番重要な設定項目です。

1. 「一般」タブ（どんな割引にするか）

クーポンデータ	
☰ 一般	割引の種類 割引率
🔍 利用制限	クーポン額 50
+ 使用数制限	送料無料 <input type="checkbox"/> クーポンで配送無料にする場合、このチェックボックスをオンにします。 送料無料設定 の有効化（「送料無料が必要」設定を参照）、および「有効な送料無料クーポン」の設定が必要です。
	クーポンの有効期限 2026-08-31

- 割引の種類プルダウン**：次の3つから、お店の目的に合わせて1つ選びます。
 - 割引率**：カート合計金額から「〇〇%引き」にします。（例：10%OFF）
 - お買い物カゴごとに割引**：カート合計金額から「〇〇円引き」にします。（例：500円引き）
 - 商品ごとに割引**：「特定の対象商品」だけを「〇〇円引き」にします。
- クーポン額**：割引したい数字を半角数字で入力します。
 - 「10%引き」なら 10
 - 「500円引き」なら 500 とだけ入力します（%や¥の記号は不要です）。
- 送料無料を許可**：
 - このクーポンを使った際、送料を無料にしたい場合はチェックを入れます。

- ※これを利用する場合、WooCommerce の送料設定側で「無料配送の条件」として「クーポンが必要」に設定しておく必要があります。
- クーポンの有効期限：
 - カレンダーが表示されるので、クーポンが使える最終日を選びます。設定した日の「23時59分59秒」を過ぎると自動的に使えなくなります。

2. 「利用制限」タブ（どんな条件で使えるようにするか）

お客様が「いくら以上買った時」や「どの商品を買った時」に使えるかを制限します。（何も入力しなければ、全商品・いくらからでも使えます）

- **最低消費額 / 最高消費額：**
 - 「〇〇円以上のお買い物から使えるようにしたい」という場合は、最低消費額に金額を入力します（例：3000）。
- **併用不可：**
 - 他のクーポンと併用されたくない（1回のお買い物で1枚しか使わせたくない）場合は、必ずチェックを入れます。

クーポンデータ

一般

利用制限

使用数制限

最小額 最小限度額なし

利用上限額 上限無し

併用不可 クーポンが他のクーポンとの併用ができない場合は、このチェックボックスをオンにします。

セール品を除外する クーポンをセール商品に適用しない場合、このチェックボックスをオンにします。商品ごとのクーポンは商品がセールでない場合に適用します。お買い物カゴ単位のクーポンは、お買い物カゴ内にセール商品が無い場合のみ適用します。

商品 商品検索...

商品を除外 商品検索...

商品カテゴリー 任意のカテゴリー

カテゴリーを除外 カテゴリーなし

許可されるメール 制限なし

商品ブランド 任意のブランド

対象外ブランド ブランド情報なし

- **セール品を除外：**
 - すでに値引きされている「セール対象商品」にはクーポンを使ってほしくない場合にチェックを入れます。
- **プロダクト（商品指定）：**

- 特定の商品だけを割引対象にしたい場合、ここに商品名を入力すると候補が出てくるので選択します。
- プロダクト除外：
 - 「この商品だけは割引したくない」という対象がある場合、ここにその商品を指定します。
- **商品カテゴリー / カテゴリー除外：**
 - 商品ごとではなく、「食品カテゴリーだけ一括で10%OFFにしたい」「雑貨カテゴリーは除外したい」という場合に、カテゴリー単位で指定できます。
- 許可されたメールアドレス：
 - 特定のお客様（特定のメールアドレスでログインしている会員）だけに使わせたい場合に、アドレスを入力します。

3. 「利用限度」タブ（何回まで使えるようにするか）

クーポンが無限に使われてお店が赤字になるのを防ぐための設定です。

- クーポンごとの利用限度：
 - **ショップ全体で先着〇〇名様**にしたい場合に入力します。例えば 100 と入れると、誰かが使うたびにカウントされ、100回使われた時点でそのクーポンは自動的に終了（失効）します。
- **X個のアイテムに制限：**
 - 「定額のプロダクト割引」などを選んだ際、カート内に同じ対象商品が何個あっても「最大〇個までしか割引を適用しない」という場合に数を指定します。
- ユーザーごとの使用数制限：
 - 「お一人様1回限り」にしたい場合は、ここに 1 と入力します。お客様のログイン情報や注文時のメールアドレスを元に、2回目の利用を自動でブロックします。

クーポンデータ	
■ 一般	クーポン毎の利用制限数 <input type="text" value="利用制限なし"/>
🕒 利用制限	X商品に利用を制限 <input type="text" value="お買い物カゴ内のすべての対応商品に適用"/>
✦ 使用数制限	ユーザー毎の利用数制限 <input type="text" value="1"/>

STEP 3：公開とテスト（重要）

すべての設定が終わったら、いよいよ使えるようにします。

1. 「公開」ボタンを押す

- 画面右上にある青い「公開」ボタンを押すと、クーポンがシステム上に登録され、今すぐ使える状態になります。

2. 必ず自分でテスト注文をする

- クーポンをお客様に告知する前に、必ず以下のテストを行ってください。
 - 実際にショップの商品をカートに入れる。
 - お支払い画面（またはカート画面）で、作った「クーポンコード」を入力して適用ボタンを押す
 - 「〇〇円引き」や「〇〇%引き」が正しく計算され、合計金額が安くなっているか確認する。
 - あえて条件（最低金額など）を満たさない状態で入力し、正しくエラーメッセージが出るか確認する。

💡 運用上のワンポイントアドバイス

- **大文字と小文字について**：設定で welcome10 と小文字で登録しても、お客様が画面で WELCOME10 と大文字で入力すれば正しく適用されます（その逆も同様です）。
- **クーポンの管理**：有効期限が切れたクーポンや、先着上限に達したクーポンは、自動的に「期限切れ」マークがつき、お客様は使えなくなります。過去のデータとして残しておいても問題ありませんが、整理したい場合は「ゴミ箱」へ移動させてください。

50%OFF1人1回限りクーポン

⚙️ 設定手順

1. WordPress 管理画面の「マーケティング」 > 「クーポン」を開きます。
2. 「クーポンを追加」をクリック。
3. クーポンコード（例：SPECIAL50）を決めます。



新しいクーポンを追加

2606OPENCAMPAIGN

クーポンコードを生成

2026年6月ホームページオープンキャンペーン

4. 「一般」タブ
 1. 割引タイプ：今回は「割引率」を選択。
 2. クーポン金額：50 と入力。
 3. クーポンの有効期限：今回は、夏休み終了までの 8/31 を選択。

クーポンデータ	
<ul style="list-style-type: none"> 一般 利用制限 使用数制限 	割引の種類 <input type="text" value="割引率"/>
	クーポン額 <input type="text" value="50"/>
	送料無料 <input type="checkbox"/> クーポンで配送無料にする場合、このチェックボックスをオンにします。 送料無料設定の有効化 （「送料無料が必要」設定を参照）、および「有効な送料無料クーポン」の設定が必要です。
	クーポンの有効期限 <input type="text" value="2026-08-31"/>

5. 「利用制限」タブ（ここが肝心です！）

1. 「併用不可」にチェックを入れる（他のクーポンとの併用を防ぐため）。

クーポンデータ	
<ul style="list-style-type: none"> 一般 利用制限 使用数制限 	最小額 <input type="text" value="最小限度額なし"/>
	利用上限額 <input type="text" value="上限無し"/>
	併用不可 <input checked="" type="checkbox"/> クーポンが他のクーポンとの併用ができない場合は、このチェックボックスをオンにします。
	セール品を除外する <input type="checkbox"/> クーポンをセール商品に適用しない場合、このチェックボックスをオンにします。商品ごとのクーポンは商品がセールで中ない場合に適用します。お買い物カゴ単位のクーポンは、お買い物カゴ内にセール商品が無い場合のみ適用します。
	商品 <input type="text" value="商品検索..."/>
	商品を除外 <input type="text" value="商品検索..."/>
	商品カテゴリー <input type="text" value="任意のカテゴリー"/>
	カテゴリーを除外 <input type="text" value="カテゴリーなし"/>
	許可されるメール <input type="text" value="制限なし"/>
	商品ブランド <input type="text" value="任意のブランド"/>
	対象外ブランド <input type="text" value="ブランド情報なし"/>

6. 「使用数制限」タブ（ここが今回の本番です！）

1. 「ユーザーごとの利用限度」という項目に **1** と入力します。

クーポンデータ	
<ul style="list-style-type: none"> 一般 利用制限 使用数制限 	クーポン毎の利用制限数 <input type="text" value="利用制限なし"/>
	X商品に利用を制限 <input type="text" value="お買い物カゴ内のすべての対応商品に適用"/>
	ユーザー毎の利用数制限 <input type="text" value="1"/>

これだけで、自動的にログインユーザーの過去の購入履歴を判定し、2回目の使用をブロックしてくれます。最後に「公開」ボタンを押し保存します。

使用方法

カートでクーポンコードを入れ、適用ボタンを押します。

合計金額が半額になることをご確認ください。

✔ クーポンコードの適用に成功しました。

	商品	金額	数量	小計
⊗	 レッスンチケット1枚	¥3,500	1	¥3,500
2606OPENCAMPAIGN		クーポンを適用		お買い物カゴを更新

お買い物カゴの合計

小計 ¥3,500

クーポン:
2606opencampaign -¥1,750 [削除]

合計 ¥1,750

購入手続きに進む

Apple Pay

Google Pay

新規会員登録

会員ページ

以上